

標準付属品 A セット

【警告】

1. 手術台に患者を乗せ付属品をセットするときは、常に患者の状態を監視し、付属品の不具合を監視して適切に使い安全に注意を払うこと。
2. 本装置は手術台に確実に取り付、必ず適切な洗浄又は、滅菌を行って下さい。[細菌などに感染しにくい様に清潔にしてください。]
3. 本品は取扱説明書に従い正しくお使い下さい。
4. 本品を使用するときは医師の指示に従いよく熟知してから使用して下さい。
5. 使用する前には必ず機能点検を行い異常のないことを確認してお使い下さい。
6. 異常や破損状態がある時の使用は患者に健康被害を与える可能性があります、確実に整備された器械、装置をお使い下さい。

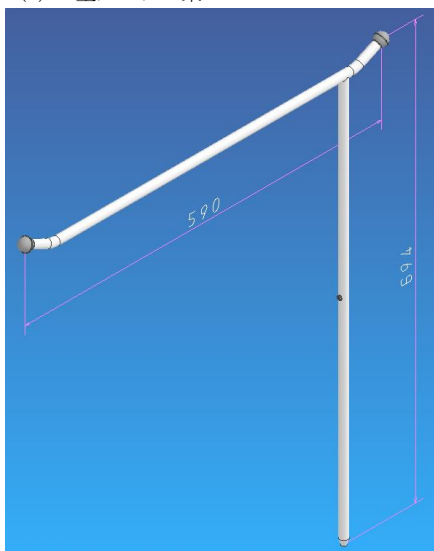
【禁忌・禁止】

1. 各附属の負荷値は 20 kg を超えない様に使用すること。
[自社規定の実質耐久力から、使用状況によって必ずしも該当しません]
2. 手術台への附属品のため、他の目的の処置に使用しないこと。[想定を超えた使い方は危険です。]
3. バイポーラや電気メスの接触は感電や火傷の健康被害を発生させる可能性があります、直接の接触は絶対に避けて下さい。
4. 電気メスのモノポーラ用コードに本品を接触させての使用はしないで下さい。
5. 汚染されている状態では絶対に使用しないで下さい。[清潔の術者が振れることが起こると感染に繋がります]
6. 本品は他社製品と共に使用しないで下さい。[規格基準が合わないものと使用すると本来の性能を発揮できず思わぬ不具合を発生させる可能性があります。]

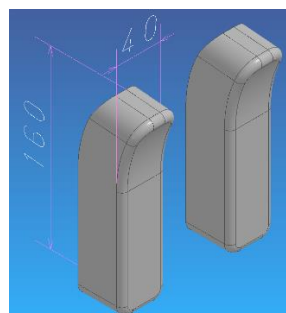
【形状・構造及び原理等】

1. 外観図

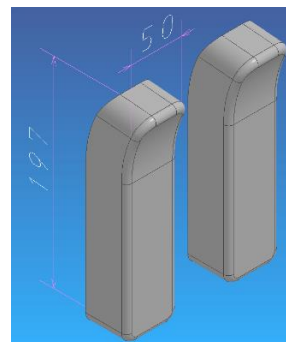
(1) L型カーテン架



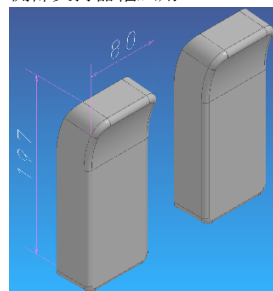
(2) スペアパッド 肩支持器用



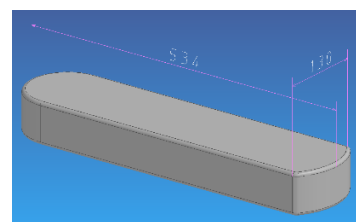
側部支持器用



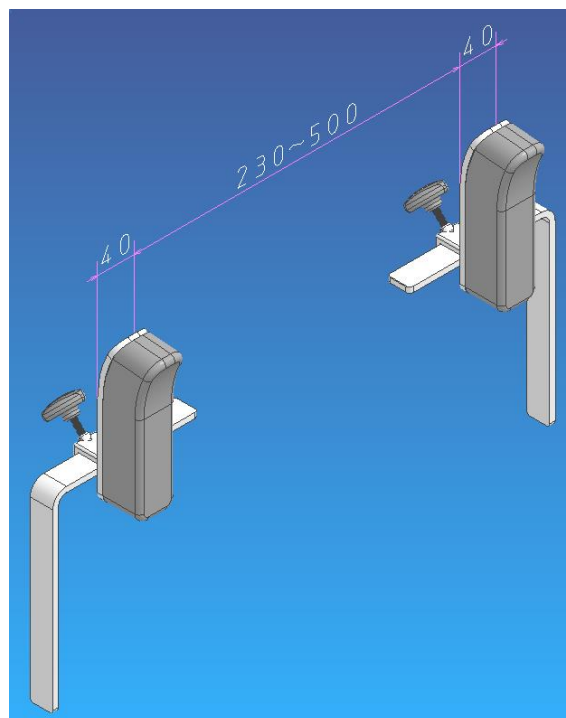
側部支持器幅広用



上肢台用

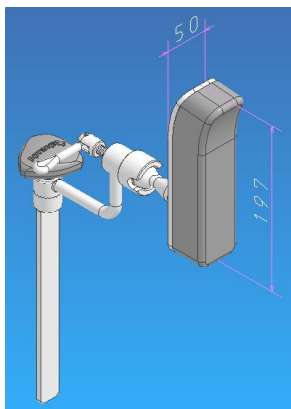


(3) 肩支持器

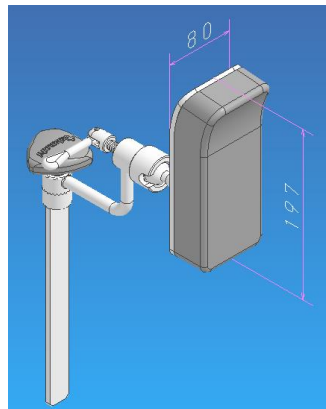


取扱説明書を必ずご参照下さい。

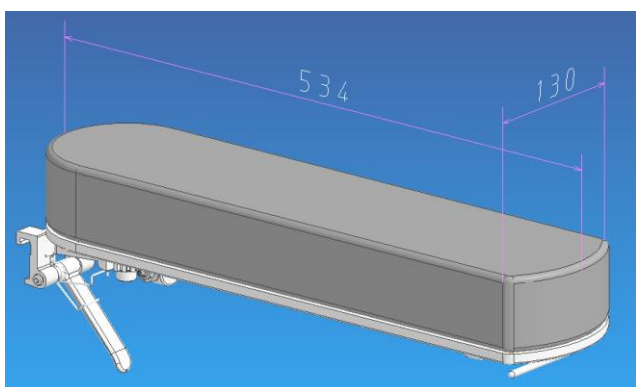
(4) 側部支持器
標準タイプ



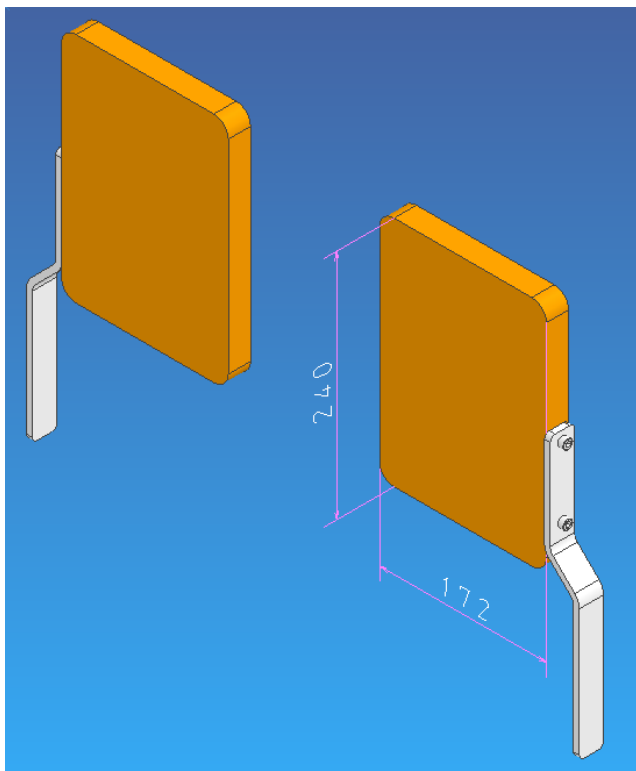
幅広タイプ



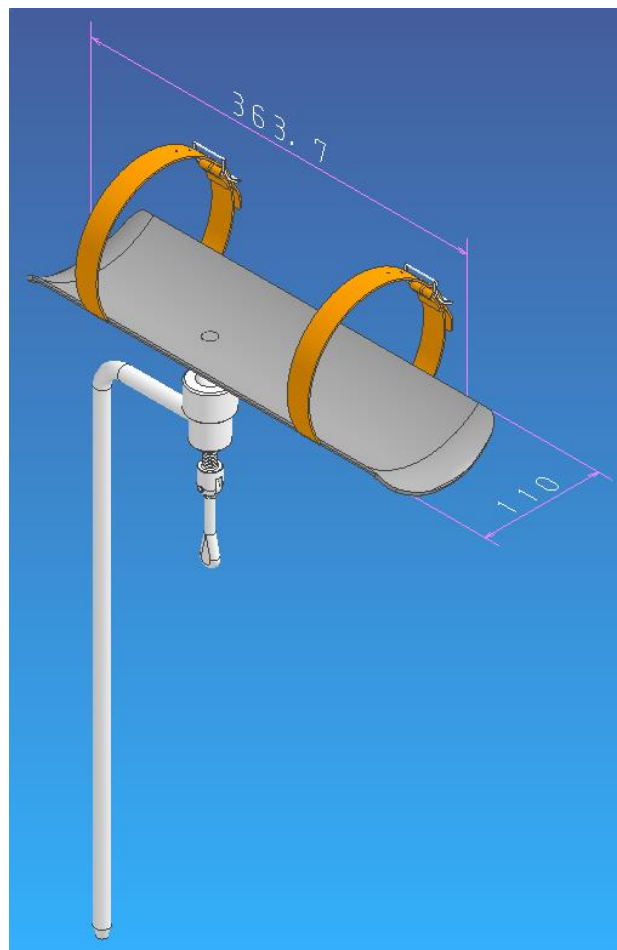
(5) 上肢台



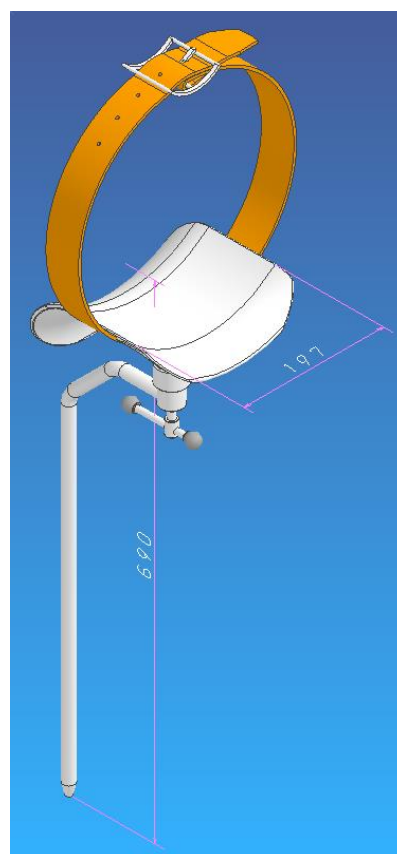
(6) 足部支持器



(7) 側臥位用上肢台



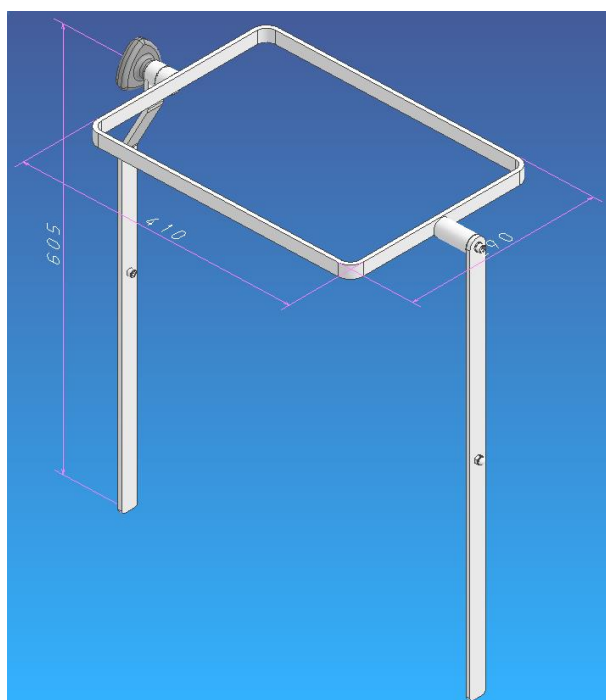
(8) 支持器



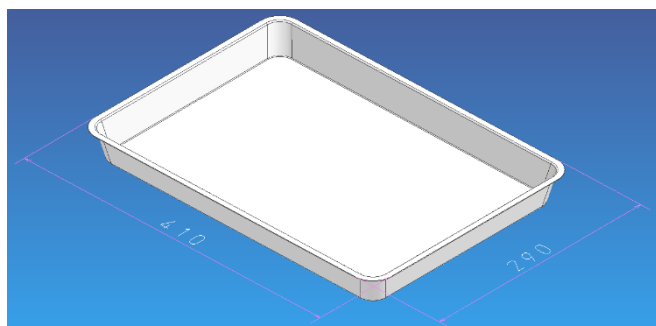
(9) 器械盆台
片持ちタイプ



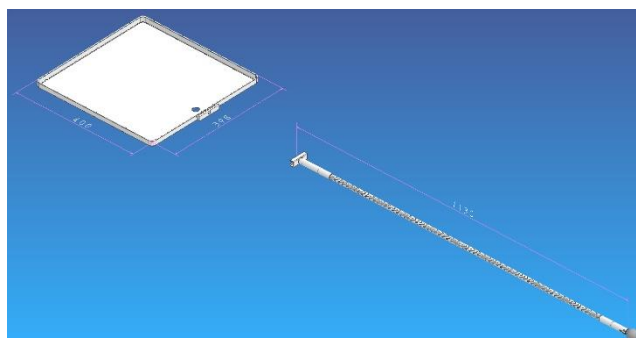
両持ちタイプ



機械盤台用トレー



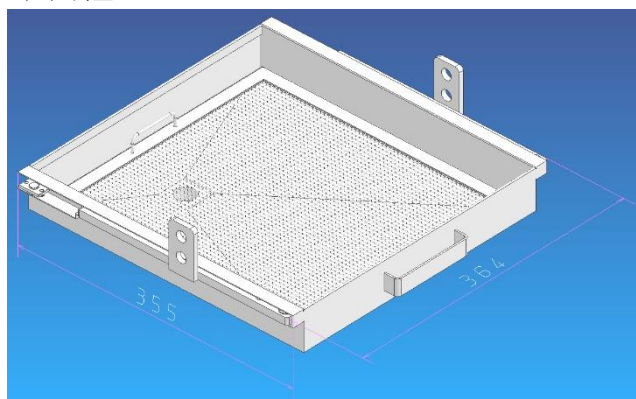
(10) カセットホルダー



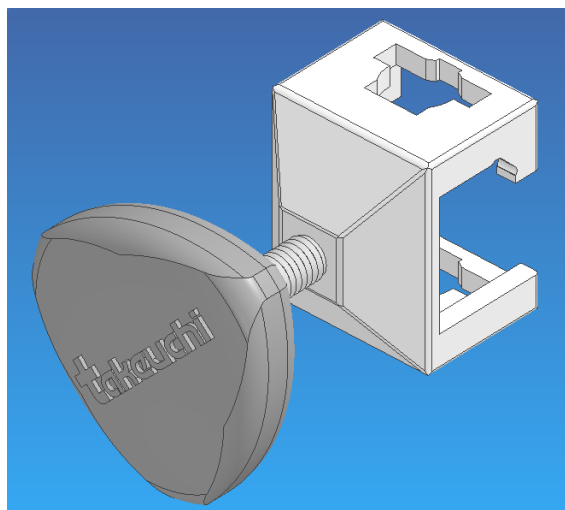
(11) 汚物ロート
丸型ロート



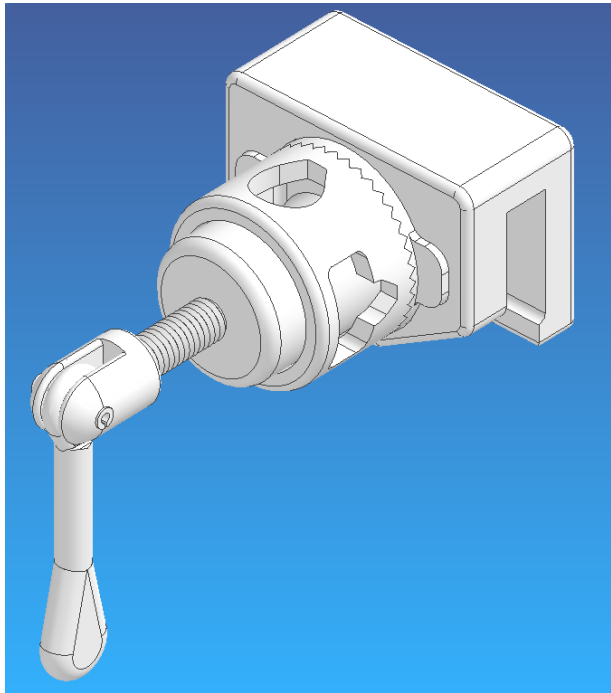
(12) 角型ロート



(13) 角型金具



(14) 固定金具丸型



標準附属品Aセットは各個別に販売されることもあります。

2. 質量

各固有の重量 500 g から 1.5 K g (約)

3. 電気的定格

なし

4. 機器の分類

クラス I 機器

5. 使用環境

室温：15° ～35° C (常温)

6. 機能 (外寸)

寸 法：各外観図中に記載 (受注要求事項により変更あり)

7. 作動原理

すべてのアクセサリは手術台に装着して固定する単純な原理です。
固定は、サイドレールや手術台に設置した装着部に取り付けて固定する。

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

様々な外科手術における補助装置としてセットされ、より安全に、確実な術野を提供する、医家向けのアクセサリとして使用する。

2. 効果

- 様々なシーンで患者を支えたり、固定する役目をする。
- 各アクセサリを使用することで手術範囲を広げ補助ができる。

【使用方法等】

(1) L 型カーテン架

手術台のサイドレールに (13) の角型金具を使用し固定する。

(2) スペアパッド

(3) 肩支持器、(4) 側部支持器、(5) 上肢台、(8) 支持器のマットレスとして使用する。

(3) 肩支持器

手術台のサイドレールに (13) の角型金具を使用し固定する。

(4) 側部支持器

手術台のサイドレールに (13) の角型金具を使用し固定する。

(5) 上肢台

手術台のサイドレールに取り付け使用する。

(6) 足部支持器

手術台のサイドレールに (13) の角型金具を使用し固定する。

(7) 側臥位用上肢台

手術台のサイドレールに (13) の角型金具を使用し固定する。

(8) 支持器

手術台のサイドレールに (14) の固定金具丸型を使用し固定する。

(9) 器械盆台

手術台のサイドレールに (13) の角型金具を使用し固定する。

(10) カセットホルダー

手術台の臥床板の下に設置されているカセットトンネル部に差込任意の位置に置きレントゲン撮影に使用する。

(11) ロート用フレーム

手術台の腰板フレーム取り付け部にセットし使用する。

(12) 角型ロート

(11) のロート用フレームに差込使用する。

(13) 角型金具

各アクセサリをサイドレールに固定する金具。

(14) 固定金具丸型

各アクセサリを固定するとき、回転可能な調整機能付の固定金具。

【使用上の注意】

1. 重大な不具合や事故を防止する注意事項

手術台の機能を超えた使い方は不具合や破損、患者の重篤な健康被害を起こす可能性があります、取り扱い説明書を確認して下さい、購入店、製造メーカーにお問い合わせの上、安全に使用して下さい。

2. 適用対象 (患者)

パッド装着部が確実に患者を支える部位に当て、確実に固定して、ご使用下さい。

3. 「併用医療機器」

医療電気の使用に際しては、漏れ電流の影響を受けないようご使用下さい。

4. 「使用方法」

「取り扱い説明書」を参照し適性にご使用下さい。

【保管方法及び使用期間等】

1. 保管場所

JIS T 0601-1 医療電気機器の環境条件による輸送及び保管は以下の条件に耐える環境
周囲温度範囲：10℃～40℃
相対湿度範囲：30%～75%
気圧範囲：700hPa～1060hPa

2. 耐用期間

製造出荷後 10 年：定期的な保守点検を実行する条件
(正常に使用し、定期点検を年間 1 度は行った環境での自社で定める年数。)

【取扱い上の注意】

使用に入る前に「取扱い説明書」、「使用上の注意」を熟読し製品の取り扱い方、性能、機能、特性を十分理解してからご使用ください。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

1. 始業点検のとして使用前に以下に支障がないか必ず確認。

①ノブネジの破損 ②固定用金具の損傷 ③汚れ

2. 本体の破損・緩み

①回転部分の状態 ②マットの破れ

2. 業者による保守点検事項

使用状態によりますが手術台の経年劣化に考慮し機器の点検依頼を計画してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

製造販売業者：株式会社竹内製作所

住 所：〒332-0003

埼玉県川口市東領家4丁目2番12号

TEL 048-222-2663 FAX 048-222-2613

e-mail:info@takeuchi-medical.co.jp

http://www.takeuchi-medical.co.jp

2. 製造業者：株式会社竹内製作所

3. 販売業者（代理店）連絡先